

つくばサイエンス TSUKUBA SCIENCE

ハイライト:

- つくば市国際交流協会副会長就任にあたり
- 賛助会2010会員募集

つくば市国際交流協会 TSUKUBA INTERNATIONAL ASSOCIATION

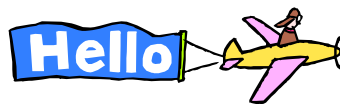
Vol. 2010.4.1 発行

つくば市国際交流協会副会長就任にあたり

この度、副会長に就任いたしました赤荻秀康(アカオギ ヒデヤス)と申します。社団法人つくば青年会議所に所属(2010年度第28代理事長)しております。

つくば市国際交流協会
副会長 赤荻 秀康

「国際都市つくば」にて開催される多くの国際事業を通じ、外国人の方と交流を深めながら、つくばの街の素晴らしさを伝える活動を積極的に行ってまいります。



2010年7月には、私の所属している、社団法人つくば青年会議所の主管で、世界中の青年会議所からメンバーが集う「国際アカデミー」という大きな国際フォーラムを開催いたします。各種団体の壁や柵を取り払い、つくばの未来の為に邁進してまいります。



副会長 赤荻 秀康

今後とも、会員をはじめ、当協会事業にご協力下さる皆様に、更なるご支援を頂けますようお願い申し上げます。

目次:

外国人医療の言語サポート研修会	2
第7回理事会	2
ラヂオつくば	2
日本語講師	3
防災研修	3
日中交流セミナー	3
22年度事業計画	4

『つくば市国際交流協会賛助会員2010募集』

【会員区分】

個人会員 2,000円
団体会員 10,000円
法人会員 20,000円



【賛助会員の特典】

- 協会情報誌などの情報提供
- 国際交流フェアへの応募資格
- ちょっと大きめエコバッグの進呈
- 協会の提携店(JTB、日本旅行、近畿日本ツーリスト、カスミトラベル)での割引

ほか、逐次特典を充実します! m(_ _)m

【事業内容】

フェスティバル事業、医療通訳ボランティア育成・派遣・登録事業、青少年交流事業、外国人のための日本語スピーチ大会、在住外国人調査事業、外国人支援事業、ボランティア支援事業、パスポート写真と紙証紙等販売

お知らせ

つくば市国際交流協会
4月1日から
日、月が休業日となります



第3回外国人医療の言語サポート研修会



小林先生の講演の様子



小林先生、連先生、杉崎先生

2月7日(日)13:00~16:30つくばサイエンスインフォメーションセンターにて開催されました。参加者は33名、内容が、盛りだくさんだったため、いろいろな角度から話を聞く事ができました。基調講演は、小林米幸先生。外国人が病院に行くということがあるのか、わかりやすく教えていただきました。実際に先生が開業する小林国際クリニックでの取り組み、や今までの経験から政府での取り組みまた、言語のみならず、文化の違いから起こる問題など、いろいろと話していただきました。目からウロコということが沢山ありました。第2部は分科会を2つに分けて行う予定でしたが、両方の話を聞きたい方も多く、急きょ合同で開催することになりました。始めは、おなじみの連利博先生。医療通訳の倫理について、アメリカや他の国と比較しながらわかりやすく講演してくださいました。現在、実際に病院等で医療通訳している人には心強いお話だった

と思います。

最後は、杉崎世津子さん。龍ヶ崎済生会病院において、実際病院での診療制度や医療通訳はどういう状況で利用されているかの、報告をいただきました。

メディカルソーシャルワーカーからみた医療通訳は、とても有効なもので、病院サイドまた患者サイドどちらから考えても、利用した場合、問題はあれども結果両者にとって良い結論を導き出すことができたということがわかりました。今後は、病院が利用しやすい医療通訳のシステム作りが必要であることもおっしゃっていました。



会長登壇

第7回理事会開催

3月9日午前11時からつくばサイエンスインフォメーションセンターにおいて、第7回理事会が開催されました。参加理事さんは全部で13名。

議題は

1. 平成21年度補正予算について
2. 平成22年度事業計画及び予算についてを審議されました。

どちらにつきましても事務局案が満場一致につき採択されました。理事会資料が協会にあります。



第7回 理事会の様子

第23回JCIアカデミーinつくば ボランティア募集

今回開催される「国際アカデミー」とは23回目を迎える、つくば青年会議所が世界から集う約80名の国際青年会議所メンバーと国内青年会議所メンバー50名が受講するセミナーです。

今回は開催地がつくば市となりますので
開催日 7月16日(金)~21日(水)

- ホストファミリー
- 通訳ボランティア

募集します。事前説明会がありますので、詳しくは下記にご確認ください。

問い合わせ先(社)つくば青年会議所
電話080-3004-0023



ラヂオつくば〇〇カフェ聞いてみましたか？

- 〇〇カフェ (日本語)

毎週金曜日 18:30~19:00

再放送 毎週日曜日 12:30~13:00

内容:〇〇カフェにはいろいろな国からお客様がいっぱいらっしゃいます。毎週毎週国際をキーワードにしたお客様がマスターと桃ちゃんにいろいろな話をしに来ます。

協会HPIに過去の出演者出てます！

<http://www.tsukubacity.or.jp/inter>

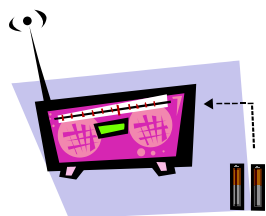
サイマル放送が始まりました！

今まで電波が届きにくかった地域を始め、世界中いろいろなところで〇〇カフェをお届けします。

下記がアドレス

<http://www.simulradio.jp/>

(日本の放送時間に合わせてください)



インターネットで放送をお楽しみいただけます



ラヂオつくば
<http://radio-tsukuba.net/>



日本語ボランティア講師のための講演会

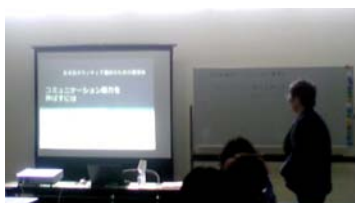
「コミュニケーション能力を伸ばすには」をタイトルに2月20日(土)つくばサインエンスインフォメーションセンターにおいて13:00~16:00まで開催されました。筑波大学大学院教授の西村よしみ先生に、外国人の在日状況から日本語教育を必要とする外国人の状況など話していただきました。また、地域における日本語教育のシステムについても分かりやすく説明していただきました。参加者は20人。現在日本語をボランティアで教えている人が大半でした。

後半は、ワークショップ形式で、実際の教え方について教科書を元に考えて発表する機会があり、皆さんドキドキしながら発表していました。

このような講演会で得た経験が実際の授業に生かされるといいなと期待しています。

つくば都市振興財団主催で日本語講座は4月からも実施されますが、講師ボランティアの皆さんにがんば

ばっていただき、授業をしていただきたいと思います。私たち協会も陰ながら応援します！



西村先生



ワークショップの様子



「つくば市地域防災訓練」及び「広域連携事業における防災通訳ボランティア研修会」について

平成22年1月24日につくば市社会福祉協議会が主催する「つくば市地域防災訓練」に参加しました。今回訓練の場となった、筑波地区の中で筑波山周辺に位置する地区(筑波・上大島・国松・沼田)には、4地域の人口の1%にあたる、9カ国30名の外国人が居住している。更に、筑波山などへの外国人観光客も年々増加しています。従って、大規模な災害は発生した時に避難所に避難をするであろう外国人への対応も重要性を増しています。避難所等で発信される多くの情報を取捨選択して本当に

重要なキーワードを通訳または翻訳して伝達する事の難しさを体験しました。

また、3回にわたって行われた「広域連携事業」では、災害時に北関東4県が連携して「災害時多言語支援センター」を開設し、通訳者を継続的に派遣する事により外国人の避難所生活や心のケアを支援していこうという試みが検討されはじめています。つくば市国際交流協会がこれらの一翼として活動できるように体制を整備していければと考えています。

学習してます！



茨城県上海事務所 日中交流セミナーに参加してきました

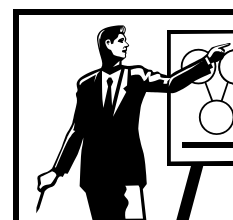
2月22日(月)ちょうど、協会がお休みの日でしたので職員の研修を兼ねて、茨城県上海事務所日中交流セミナーに参加してきました。

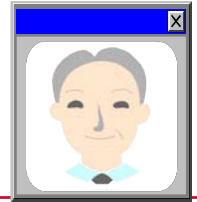
タイトルは「中国からの訪日旅行の現状と上海万博開催について」でした。

まずは、上海国際博覧会の現状についてを中国2010年上海国際博覧会海外推進室日本事務所の佐々木潤二氏が講演しました。佐々木氏は中国側の事務局の日本担当という立場で、いろいろと上海万博について話していただきました。

現段階では上海万博までのアクセスなど知らなけれ

ばならない情報が準備できていないと言っていました。多分直前になればわかるとおっしゃっていました。第2部は、茨城県上海事務所副所長の矢野雄一氏。今後見込めるであろう、訪日中国人観光客などについての戦略をいろいろと提案してくださいました。中国の人の日本でのお土産ベスト10で、1位が化粧品、2位がお菓子、3位がたばこなど興味深いデータがありました。また、行き先は東京、大阪、九州など定番化していることもわかり、今後茨城県がどの切り口から入り込むのが課題ということもわかりました。





国際交流協会事務局長から～

つくば市国際交流協会
TSUKUBA INTERNATIONAL
ASSOCIATION

〒305-0032

つくば市竹園1-10-1
つくばカピオ別棟

電話 029(869)7675

FAX 029(851)9797

Email: inter@tsukubacity.or.jp

ホームページもご覧下さい

<http://www.tsukubacity.or.jp/>

皆さん！ご無沙汰してます。事務局長の口田です。当協会もこの春で設立4年目を迎えました。平成22年度事業は在住外国人が直接生活に関わるものを重点に市民の皆さんと共に取り組んで実施して行きたいと思っております。相変わらず、景気は低迷政府の事業仕訳など、この4月から良くも悪くも新しい生活が始まる人もおられると思いますが、このような状況で皆さんの元へ賛助会入会のお願いに伺うのは大変心苦しいのですが、ご協力を仰ぎに伺います。また新加入者のご紹介もお願いします。（口田）

ホットニュース

平成22年事業計画

つくば市新庁舎開庁に伴い、5月6日から
印紙・証紙・写真売り場は つくば市新庁舎1F北口付近に変わります。
パスポートなど各種証明写真・印紙・証紙
・各種証明写真 カラー（3枚セット）1,500円 ・印紙・証紙・ハガキ等の販売

販売時間 9:00～16:45 電話：029-857-8419
※土・日・祝祭日・年末年始は休日 電話：029-854-8510（5月6日から）

運営方針	つくば市における国際理解や多文化共生を基調として、海外との交流や外国人支援などに関心を寄せる市民や、市内に在住する外国人が交流し、人的ネットワークを構築し、平和で豊かな市民生活の向上に寄与する。
事業	内 容
1フェスティバル事業	つくば市在住の外国人との相互理解を深め、国際交流の推進を図るため、各種イベントを実施する。 実施時期 5月15日（土）、16日（日） （つくばフェスティバル時） 場 所 つくば市新庁舎付近 内 容 世界の舞踊と歌の披露、各国の料理実演販売、国際理解プログラム
2医療通訳ボランティア育成派遣及び登録事業	外国人在住者が安心して病院で医療を受けられることを目指し、医療通訳ボランティアの研修会の開催や、協定病院への派遣及び人材の発掘、登録事業を展開する。 ※22年度はボランティア養成講座を実施し、優秀なボランティアの補充を目指す。
3賛助会運営事業	協会の運営資金の充実を目指し、賛助会員を募集し、会費を集める。 ※外国人会員の募集に努める
4広報事業	HPの運営とニュースレターの発行をし、協会のPRにつとめる。
5青少年交流事業	国際理解と青少年のうちから国際感覚を養うことを目的として、姉妹・交流都市など各国との相互交流を行う。 ※市内小中学校と各国の日本語学習者との交流など
6日本語スピーチ大会	日本語を勉強している外国人を対象に、日本語勉強の啓発と国際都市つくばをPRするために開催する。
7外国人支援事業	外国人がつくば市在住に必要な情報・機会を提供する。また、在住外国人の調査を行う。 ・防災訓練への参加 ・外国人主催のイベントへの支援 等
8パスポートセンター証紙、写真事業	つくば市パスポートセンターでの写真と証紙と印紙の販売

スタッフから

昨年4月から国際交流担当となりましたが、世界各国の方々の習慣、文化、考え方など多種多様で、分かっていると思っていた事がまだまだ表面的な理解だったと改めて感じました。これから益々増加する外国人の方々が住みよい街になるように、何らかの貢献ができればと思いつつ努力していきたいと思えます。今後ともよろしく願います。 中村貴之

気が付けば新年度を迎えようとしております。少しは、皆様の交流を深めるお手伝いが出来たでしょうか？ボランティアの方々をはじめ、各行事に積極的に参加して下さる方々に触発された1年間でした。気持ちも新たに今年もがんばるぞ！精神で行きます。よろしく願いいたします。 大西

編集後記

今年の3月は寒かったですね。おかげで、入学式の頃にいつも散り桜だったのが、つぼみか、ちょうど満開にあたりそうです。

4月スタートにふさわしい幕開けではないでしょうか？気分も一新、みなさんの明るい未来が開けますように (Y)